【平成25年度 適性検査Ⅱ 解答例】(古佐田丘中学校)

【平成25	年度 適	性検査Ⅱ 解答例】(古佐田丘中学校)
研究 1	課題 1	(例) ・スギの曲がりにくい性質は家の柱に向いているから。 ・針葉樹の材積分は広葉樹の六倍にもなるから。
	課題 2	(例) (わたしは、あきらさんの考えに反対で、林業は盛んになっているとはいえないと思います。) なぜなら、資料③から、高れい化が進み、林業しゅう業者数が減っていることがわかるし、また、資料④からは、木材生産額が減ってきていることもわかるからです。ちく積が増え続けているのは、木材が売れず、木が切られていないためだと考えられます。
研究 2	課題 1	広さ6の図形 広さ5の図形 広さ4の図形

研究3

課題 1 (例)

ふだんの日

1 セットあたりの利益 700×0.75=525 525円 525×30=15750 15750円 30セット売った時の利益

サービスデー

1 セットあたりの値段 700×0.7=490 490円 1セットあたりの材料費 700×0.25=175 175円 1セットあたりの利益 490 - 175 = 315315円

サービスデーにも15750円の利益をあげるためには、 $15750 \div 315 = 50$

50セット売る必要がある。

ランチセットを (50)セット売る必要がある。

課題2

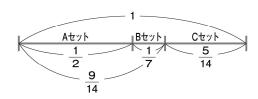
(例)

Cセットの場合

AセットとBセットの割合を合わせると、 $\frac{1}{2} + \frac{1}{7} = \frac{9}{14}$

セット全体では 1 だから、 $1-\frac{9}{14}=\frac{5}{14}$

Cセットは全体の <u>5</u>



BセットとCセットの割合の差は、 $\frac{5}{14} - \frac{1}{7} = \frac{3}{14}$

全体の $\frac{3}{14}$ にあたる数が18セットなので、

ケーキセット全体は84セット売れた。

		だから、 A セット $84 \times \frac{1}{2} = 42$ Bセット $84 \times \frac{1}{7} = 12$ Cセット $84 \times \frac{5}{14} = 30$ Aセットは (42) セット Bセットは (12) セット
		Cセットは (30)セット
研究 4	課題 1	(例) 記号 (争) 理由 鉄棒のかげから(手)が校舎の南側であることがわかり、そこに置くと植物の成長に必要な日光がよく当たるから。
	課題2	(例)